# 佐伯市立上堅田小学校

### 取組概要

上堅田小学校では、「学力向上」「生活指導」「体力向上」のチームを編成し、重点目標の達成に係る項目ごとの「目指す児童の姿(目標)」「目標を達成するための具体 的な取組(内容)」を検討・提案している。チーム会議の提案は運営委員会を経て全教職員で共有する過程が確立され、チームによる取組状況の見取りを行うとともに、ICT を活用して授業改善・学級経営に係る教員アンケートを月1回程度実施し、取組状況の確認を行うとともに質の向上を図っている。

### 工夫・ポイント

- ◆校時表の見直しによる「子どもと向き合う時間の確保」「チーム会 議の実施」を実現している。
- ◆単元の学習計画を作成・掲示するとともに、振り返りを書き込める学習計画を子どもに渡し、自覚的な学びを促している。
- ◆校区協育コーディネーターと連携し、学習活動や環境整備に係る各種ボランティアを確保している。

#### 特徴的な活動

- ◆若手教員の人材育成に向けて、ベテラン教員の知見や実践を具体的・スモールステップで伝える「ミニレク」の時間を校内研修冒頭の5分間設定している。(内容はミニレク講師が設定)
- ◆ICTを学習活動・校務改善に活用している。運動に対するめあて をもたせ、運動の様子を撮影・録画して確認したり、端末を持ち 帰って音読の様子を録画したりするなど、自分の状態を確認できる ようにしている。
- ◆運動能力調査について、県平均や前年度の自己記録と比較で きるカードを作成し、子どもが自分の目標をもって取り組むことがで きるようにしている。

## 関係者の声

- ◆取組状況についてチーム会議で検証・確認できている。ICTを活用した教員アンケートは、取組への意識を高めるために効果的。
- ◆「丸付けボランティア」から、子どもの学習状況や様子について、結果を担任と共有できている。子どもへのフィードバックが確実にできている。

